

# 広報 たかもり

発行 阿蘇郡高森町役場 TEL (高森局09676) ②1111【代表】

人口	
—7月31日現在—	
9,259人	男...4,502人 女...4,757人
世帯数.....	2,596
転入 32	出生 7
転出 42	死亡 6

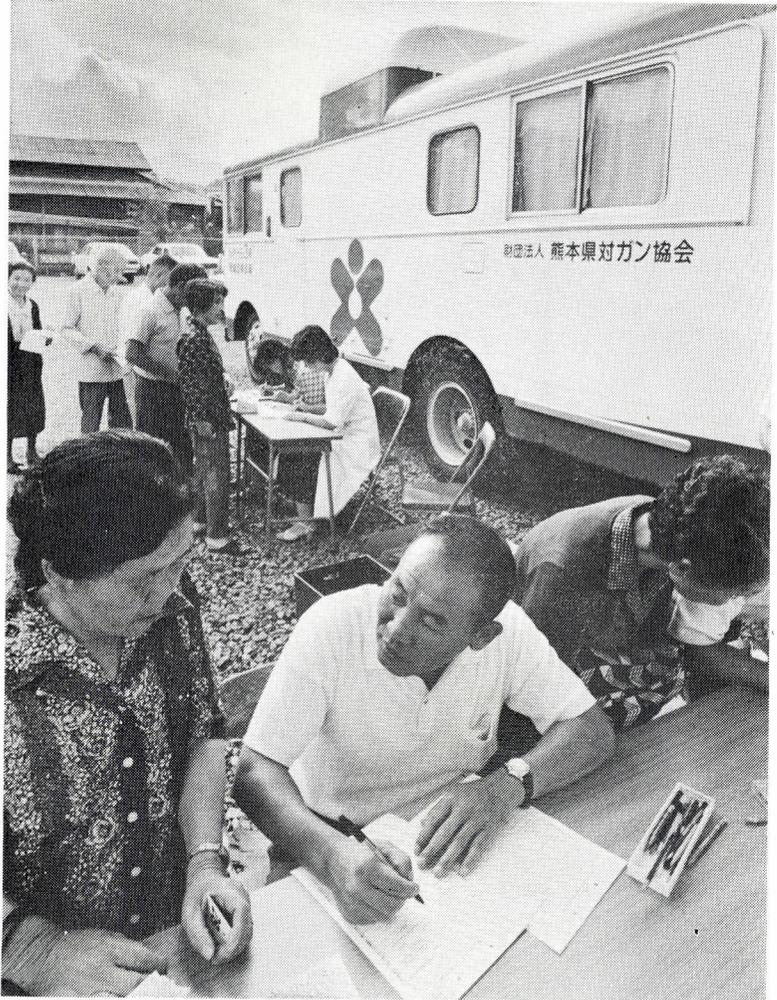
九月は「ガン征圧月間」

「天高く、馬肥ゆる秋」の九月は、「ガン制圧月間」でもあります。がんで亡くなる人は年々増えており、昨年は全国で十六万六千人を超え、脳卒中による死者を九千人も上回りました。

自分の健康は自分で守る——がんをただ恐れるだけでなく、正しく知り「早期発見、早期治療」を心がけましょう。Ⅱ写真は野尻地区で行われた胃検診の受付。高森地区は十月二十五日と二十六日に畜産センターで実施します。

第277号 9月 昭和57年

〃国鉄高森線を利用しましょう〃



- おもな内容
- ☆ 国鉄高森線の廃止許すな.....(2)
  - ☆ お年寄りに楽しい一日を(敬老会日程).....(3)
  - ☆ 造り物、仮装の大競演(風鎮祭).....(5)
  - ☆ リンドウで「脱米作農業」.....(6)
  - ☆ 消防団親善ソフトボール大会開く.....(7)
  - ☆ みんなの広場・よろしく.....(9)

火事・救急車は	9月26日	9月23日	9月19日	9月15日	9月12日	9月5日
電話	⑦ 0019	⑦ 1777	⑧ 0111	② 0378	② 0309	② 0646
	後藤医院	渡辺医院	立野病院	寺崎医院	東医医院	馬原医院

旧暦 9月5日 土曜 診察は午前9時から午後5時まで

# 町民文芸

## 肥後狂句

残念賞 選曲ミスの祟つとる  
試してごらん 藪医者よりも良エアロエ  
何を隠そう 中身は水のナポレオン  
感謝して 命日だけで無ア供養  
川はいま 舟底こする球磨下り  
感謝して 残飯出さん羨さず  
感謝して 食うには米の余り過ぎ  
試してごらん 健康マツト買うて来た  
残念賞 あせくらんなら当たったつ

## 俳句

月見草日暮を告げて花開き  
山肌に爪あと残し梅雨の明け  
透き間より洩れる灯たどる羽蟻群れ  
幼児の顔を照らしつ火花かな  
細道を更に細めりウツボ草  
廃局の閉ざされしまゝ蟬しぐれ  
置きざりのさびバケツ中鳳仙花  
神前に豊作祈る夏祭り  
窓越しの朝蟬の声しきりなり  
崩え跡になでしこ一つすがり咲き  
根子岳に虹はかかれり雨後の空  
青野菜喜怒哀楽の梅雨相場  
培いし茄子よ胡瓜よ籠重し  
ふるさとの家に帰って涼しさよ  
露抱く千草の小径朝の試歩

浦塚 南天  
林田 一声  
馬原 馬笑  
林 不忘  
岡本 琴司  
田上黙公子  
石田 詩朗  
山村 不覚  
篠田 凡才

森 正六  
瀬井 幸一  
本田 訓子  
瀬井ミサ子  
阿部タツエ  
後藤やよい  
後藤 チェ  
後藤 固  
後藤 法龍  
森 政隆  
白石 政憲  
後藤 春嵐  
山村 純女  
熊谷こう女  
甲斐 春江

## おめでたおくやみ

S57. 7.16~8.15 受付

出生	(住所)	(保護者)	(出生児)(性別)	(出生年月日)	
村山	工藤	良市	初子	女 57. 7. 10	
昭	大川	十朗	雄司	男 7. 14	
西	児玉	福男	里美	女 7. 17	
山	岩下	幸夫	秀文	男 7. 17	
旭	通川	松村	廣美	女 7. 23	
洗	森	後藤	和幸	樹衣	男 7. 29
旭	通	岩下	光廣	真衣	女 7. 29
菅	山	長尾	和博	具和	男 8. 1
河	原	遠山	篤雄	あゆみ	女 7. 21
		後藤	徳	公	女 8. 4

死亡	(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
森	下城	富美子	夫	下城 昌一	51	57. 8. 3
井	上	住吉	テルエ	夫	住吉 忠徳	63 8. 9
昭	和	矢津	田陽子	父	矢津 規矩郎	79 8. 10
草	部	白石	生吉	母	白石 ミサヲ	81 7. 25
芹	口	赤星	高義	妻	赤星 ツギエ	65 7. 28
草	部	今泉	庄吉郎	母	今泉 タズ	89 8. 8
尾	下	古澤	一喜	父	古澤 竹彦	94 8. 6

手花火の消えて母子に闇戻る  
夏雲の位置かわりいて山近し  
亡き父母の輪越えけり墓洗う  
通り雨軒場に宿る祭客  
夕霧に音のみ響き揚花火  
記念樹の大木となり夕端居  
新妻にみんなやさしい夏祭  
夏草や矢印は根子岳を指す  
町長は神職にして夏祭

内田 文子  
弥永 露子  
松岡 信子  
桐原 寿  
林 久恵  
柴田ふい子  
古庄 泰子  
平田るり子  
山村ふみ子

〇町社会福祉協議会  
△香典返しにかえて▽  
▽草部社会の甲斐省三さんから  
(母、ナツノさん・71歳死去)

〇その他の寄付  
▽永野原の本田登さんから病氣見舞の返礼として町青少年町民会議草部支部へ金一封  
▽尾下の古沢一喜さんから「はま」とこ会へ金一封  
▽下切の甲斐巽さんから「明寿会」へ金一封

〔おことわり〕町の象徴となる町花・町木は、本号で発表の予定でしたが、審査会が今月上旬に予定されたため、来月号にて発表します。

# 国鉄高森線の廃止許すな



千五百人が集まって開かれた決起大会

## 新線建設にも全力 沿線七カ町村で決起大会

国鉄再建沿線の本町など七町村（大津町含む）は、八月二十八日午前十時半から白水村の勤労者福祉センターで、国鉄高森線存続と高千穂新線建設促進のための総決起大会を開き、「全住民一丸となって目的達成にまい進する」ことを決議しました。

決起大会には沿線住民や団体関係者約千五百人が参加。はじめに、大会会長の岩下町長が「高森線が廃止されると、南阿蘇の総合的な開発構想は崩れ、有形無形の損失をこうむる。また工事が中止されている高千穂新線は、九州中央横断鉄道として、西九州と東九州の経済を浮揚させる重要路線だけに、住民悲願である

を述べ、地元選出の国会議員は熊本・宮崎両県議会代表らも「住民が力を合わせて高森線存続と高千穂新線の工事再開に立ち上がろう」と、激励の言葉を述べました。このあと、森田蘇陽町議長と、岡白水村議長を大会議長団に選出して議事に移り、増田長陽村長が経過報告、次いで田所久木野村長が大会決議文を読み上げ、満場一致で高森線の存続と九州中央横断鉄道新線建設促進運動を強く進め

ていくことを決議しました。◇決議文◇ 南郷の地に汽車が走り五十数年、沿線住民の足として、また地域振興と発展に大きく貢献した国鉄高森線が、国鉄再建の名のもとに存続と新線建設がきわめて憂慮される事態に直面している。本線は沿線地域住民にとって重要な生活路線であり、新線建設が実現したあかつきには、熊本県と宮崎県を最短距離で結ぶ九州中央横断鉄道として、産業、経済、文化、観光に必ず真価を発揮する重要な路線である。沿線住民の一世にわたる悲願達成のため、高森線に存続と新線建設促進運動を更に強く推進する。以上決議する。 昭和五十七年八月二十八日 国鉄高森線存続高千穂新線建設促進総決起大会

## 子供と老人を守ろう 秋の全国交通安全運動

### バイク運転にも注意を

今年も九月二十一日から三十日までの十日間、秋の全国交通安全運動が展開されます。毎年恒例になったこの運動は、夏の疲れの出る秋口に、ドライバーに注意を呼びかけ、秋の行楽シーズンに家族そろって紅葉狩りなど、ドライブをする機会も多くな

ることから、みなさんに気をつけていただくとう行われるもので重点目標は、①歩行者および自転車、特に子供と老人の交通事故防止②二輪車安全利用の徹底③安全運転の確保、特に無謀運転の防止の三つ。期間中は歩行者の安

全を確保するため、通学、通園路を始めとして、学校周辺、住宅地域の一点検を行い、歩道、ガードレール、道路標識などの点検整備を積極的に推進します。また、街頭指導の機会を利用して、ヘルメットやシートベルトの正しい着用を啓蒙します。交通事故は、自分ばかりでなく家族や周囲の方々にも大変迷惑をかけることとなります。どうか、この運動の意義を十分認識し、ハンドルの握ったら交通ルールを守って、安全に毎日生活を過ごしていただきたいと思ひます。

## みんなの広場

このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近な話題や、できごと、提言などを待ちします。原稿のあて先は役務総務課広報係。住所氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。また「わが家の王様」に登場させたい方など紹介ください。

## 私の職業と仕事への夢

高森町青年団 平田 清



清

もしないで、次の仕事に行く日さえありません。そんな夜、私は何度家へ帰りたいと思ひ、布団の中で泣いたことでしょう。それでも「私は自分だけがつらい思いをしているんじゃない。自分と同じ生活をしている人が、ほかに大勢いるはずだ。その人たちに負けてなるものか」と、そう自分に言い聞かせながらあふれる涙をこらえ、がんばり通しました。

か。夏は汗と天井裏のすすで真黒に汚れ、冬は寒さに震えながら。でも、私は今ではこの仕事に誇りと夢を持っています。私に与えられた天職ならば、私は逃げも隠れもしません。ただ、私は小さな町の平凡な電気工事で終わりたい。私には、今大きな夢を持っていません。その夢とは、自分の会社を持

つことです。だれにも負けない日本一、いや世界一大きな電気工事会社をつくること。それまでは、どんなにつらくともがんばります。それから先は、また次の目標に向かってがんばります。たとえ、その日が来ないとしても、この夢があるかぎり、私は一生この電気工事を続けるでしょう。

私は今の電気工事という職業を選んで六年になります。ひと口に六年といっても、私にとっての六年は、つらく長い年月でした。愛

知県での修業生活、右も左もわからない都会で、独り仕事から帰るのは、早い日で七時ごろ、遅い日は翌朝の三、四時。ときには一睡

に、「電気工事なんか、だれがやるものか」と、思っていたのに。どうして、あんなに嫌っていた電気工事屋なんかになったのだろう

今にして思えば、どうして自分はこんな職業を選んだのだろう。本当は自衛官になりたかったはずなのに、

## さわやか君



よろしく  
たばこは町内で買いましょ  
町内でたばこ一箱（二十本入）を買われると、町に二十九円五

信じています。皆様方の、これまで以上の深い理解と温かいご協力をお願いします。内田所長は鹿本町来民のご出身。趣味はゴルフ、釣りなど。五十四歳



高森葉たばこ生産事務所 所長として赴任された 内田昭臣氏

高森における当事務所の歴史を調べてみますと、明治十二年、わが国で最初の官営のたばこ栽培試験場が設置されるなど、実に古いものがあります。こ

# お知らせページ

## 自動車税納税者の方へのお願い

次のような方は、必ず所定の登録手続きを行ってください。

- ▼自動車を手人に譲った場合は「移転(変更)登録」▼自動車を売却しなくなった場合は「抹消登録」を。住所が変わったために、納税通知書が返ってくる件数が増えています。
- ▼住所を変えられた場合は「変更登録」。登録手続きは熊本県陸運事務所へ。

## 来年の歌会始のお題「島」に決る

詠進は未発表の自作の歌を一首。白紙の半紙を二つ折りにし、右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(本名、ふりがな)、生年月日、職業を毛筆で自書する。代筆の場合は理由書を添える。職業はなるべく具体的に。「無職」「主婦」などと書く場合は元の職業も書く。

詠進期間はことし九月一日から十月十二日まで(当日消印有効)。あて先は「郵便番号〇〇〇、東京

都千代田区千代田一番一号、宮内庁で、封筒の表に「詠進歌」と書く。問い合わせは、九月末日までに返信用切手を張った封筒を添え、宮内庁式部職へ。

## サンケイ新聞奨学生の募集要項

サンケイ新聞社では、両親に負担をかけず、自分の力で進学しようという向学心に燃える青年たちに勉強の道を開くため、昭和四十二年から奨学生制度を運営しておりますが、現在、五十八年度奨学生を、次のとおり募集しています。

- 応募資格/京阪神、奈良、和歌山、滋賀の大学、専門(専修)各種)学校、予備校へ通学を希望する二十五歳以下の男子。
- 応募方法/①願書(奨学会指定)②健康診断書③調査書(成績証明書)を事務局へ郵送のこと。
- 締め切り/第一次九月三十日第二次十二月二十五日、第三次来年二月二十八日、第四次同三月三十一日。
- 制度の概要/①月収は十一万二千円(奨学金十給料)②学費の前借りは無利息で、最高二百四十四

万円まで③特別奨学金三万六万円を冬休みに支給④仕事は配達だけで一日五時間⑤週休制実施、帰省休暇、有給休暇があります。

※問い合わせ・案内書申し込み先は、〒五三〇 大阪市北区梅田二丁目四番九号 サンケイ新聞奨学会へ。

## 今月の支払日

(月)(日) 6月16日  
(日)(月) 6月27日

町役場の支払日は、事務整理の都合上、勝手ながら五のつく日に定めています。ただし、当日が土・日・祭日にあたる場合は翌平日になります。支払時間は午前九時から午後三時までです。

## 自衛官募集

おたずねは総務課へ

- 応募資格/十八歳から二十五歳までの男子
- 身分/特別職国家公務員
- 待遇/衣・食・住支給、月額九万六千二百円(十か月後に十萬四千八百円)賞与年三回
- 福利/厚生/健康管理に万全を期し、スポーツ、娯楽、売店など厚生施設が完備しています。

## 第四土曜日は無料法律相談日

▽会場 町民センター▽時間 午後一時から

採用試験/阿蘇南部地区の試験は、十月八日本町役場会議室で行われる予定です。

※志願案内、お問い合わせは役場総務課へ。

## NHK社会通信講座を受けよう

秋の受講者募集

NHK学園では、昭和五十七年度秋の「社会通信講座」の受講者を募集しています。

この通信講座の利点は、レポートの添削が中心で、だれでも自宅にいながら自分の都合のよい時間に、自分のペースで学べるというところにあります。講座は書道、硬筆、母と子の硬筆、簿記、俳句、文章、絵画、囲碁、英語、数学、国語の十一講座三十四コースで、自分の力量に適したコースを選ぶことができます。どの講座も定められた期間内に学習が終了できるシステムになっており、受講者の学習の進み方に応じて調整できるように工夫されています。

○受付期間 八月一日〜九月三十日

詳しい案内書をご希望の方は、お近くのNHKまたは一八六六 東京都国立市富士見台一三三六 NHK学園社会通信教育係あてハガキでご請求ください。

## 県内外から102人参加

本町で4回目 日洋展の夏季大学

82日洋夏季大学が今年も八月八日から三日間の日程で南阿蘇国民休暇村で開かれました。

日洋展は県出身の井手宣通氏らなど中央の講師が地方在住の画家の指導をしようというもので、今年も東京、札幌、南阿蘇の三カ所で開催されました。南阿蘇会場として本町で開催されるのは四回目。

参加者は県下を中心に岡山、広島以西、九州各県合



地方在住の画家の指導をしようというもので、今年も東京、札幌、南阿蘇の三カ所で開催されました。南阿蘇会場として本町で開催されるのは四回目。

参加者は県下を中心に岡山、広島以西、九州各県合

バレーリーナの絵を描く参加者たち

わせて百二人。日展入賞数回の経験者から、絵を描くのが好きという人まで、職業も美術教師、サラリーマン、主婦などさまざま。日程は、ヌードやバレーリーナをモデルに使っての人物や、周辺の風景を描く勉強、夜はミーティング。講師を囲んで制作指導や作品を持ち込んでの意見交換などもみっちり行われました。

## お年寄りに楽しい一日を 14日から敬老会

九月十五日は「敬老の日」。国民の祝日に関する法律によると、敬老の日は「多年にわたり社会につくしてきた人を敬愛し、長寿を祝う」とあります。

本町では、長年社会に貢献されてきたお年寄りたちを祝福するため、九月十四日から町内八カ所を巡回して敬老会を開催します。対

## 敬老会日程

月日	時間	地区	場所
9月14日	午前11時	色見	色見小学校
9月15日	"	草部北部	草部北部へき地集会所
9月16日	"	草部南部	草部南部へき地集会所
9月17日	"	河原	河原公民館
9月18日	"	上色見	上色見小学校
9月19日	"	野尻南部	林業センター
9月19日	"	尾高	南阿蘇国民休暇村
9月19日	"	尾下	尾下小学校

## 外国人登録が 10月1日から 変わります

◆十六歳未満の人は確認(切替)の申請をする必要はなくなりますが、十六歳に達すると、その日から三十日以内に同申請を行うこととなります。出生したときに新規登録をするのは従来どおり。

◆十六歳以上の方は、確認(切替)の申請を五年ごとに行うこととなりますから、今お持ちの外国人登録証明書の十一頁に記載されている年月日から、さらに二年を経過する日前三十日以内に、確認(切替)の申請を行うこととなります。

◆本年九月三十日において確認申請期限を経過している場合は、前記の適用は受けません。

◆登録証明書の携帯、本人出頭申請などの義務年齢が十六歳以上となります。

## 暑しから不法電波をなくそう

近年、一般住民などから申告や苦情の多い電波障害のうち、とりわけ無線機を不法に設置して運用する無線局(ハイパワー市民ラジオ)によるものが急増し、テレビ、ラジオ等の受信妨害だけでなく、船舶、航空機などの緊急通信にも妨害を与える等、大きな社会問題になっていきます。

郵政省では、これらハイパワー市民ラジオの撲滅を図る目的から昨年五月に電波法の一部を改正

し、従来無線局の免許を受けないで運用したものが、無線機を無免許で設置しただけで罰せられるようになりました。

今年の電波監理局の取締り方針によりまずと、県警、海上保安庁

## 飼うなら最後まで...



9月20日~26日 動物愛護週間

# 高森百景

<9>

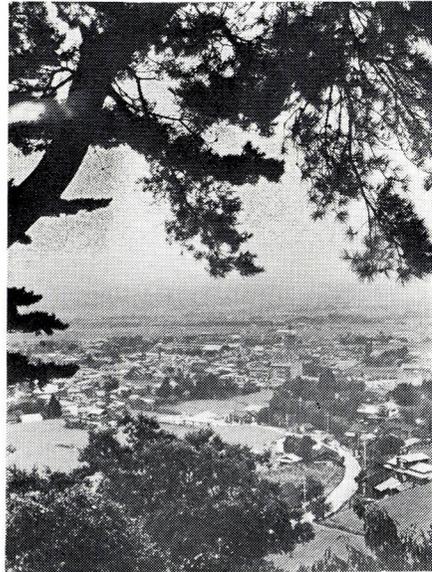
## 高森公園

東外輪の突角、高森市街地を脚下に一目で展望できるこの公園の生い立ちは相当に古く、長い間町民に親しまれてきました。樹齢百年をはるかに越えると思われる赤松の大木が、古い昔を語るかのように風音を立てています。山すそにある高森阿蘇神社のお仮屋「松風亭」(岩下八束宮司命名)の名は、まことに環境にふさわしく、風情をそえます。

公園の位置は、正確に言えば字城山三五二八番の一、面積一万三百八十二平方尺で、尾根を境いに北側は民有地、南側が町有地の園地です。

最近町が約六百万円の経費を注ぎ込んで、遊歩道、階段、ベンチ、東屋などを設け、ツツジ、桜などの花木の植栽と合わせて、ようやく公園の体裁を整えてきました。当初の計画では、展望所兼休憩所の東屋を、一番

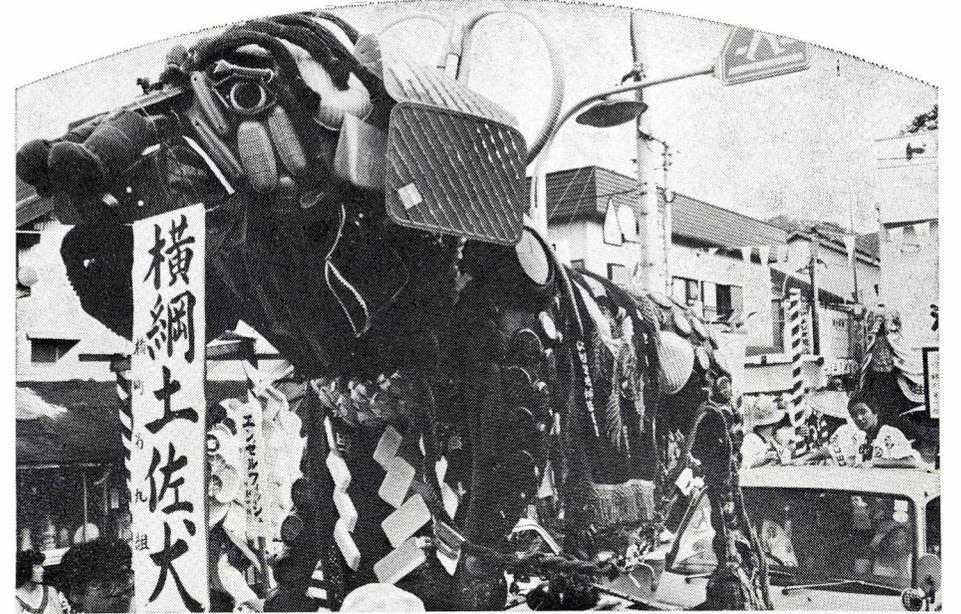
## 町民の「休養の場」



高森公園からの市街地展望

内田 秀憲

二年の歳月が経っており、そう簡単に移動させることもできません。しかし、何といたってここからの眺めはずばらしい。根子、高中、烏帽子岳、俵山の峰々、眼下に広がるパノラマ、官公庁、学校、商店、個人の家を一軒一軒名指しで探すのも一興です。北麓の内山、南麓の坊ガ平の溜池は、かんがい用水として、また防火用水として大切な役割を果たしています。私は松蟬の声を聞きながら、青々とした水田や畑、そして、色とりどり形さまざまの屋なみを、我を忘れて眺めています。うっすらと白く立ち登る阿蘇の煙に向かって、明日の平安を祈り続けました。



引き回される横町9組の「横綱土佐犬」



横町向上会の蛇踊り



特賞に選ばれた昭和八組の「孔雀」



祭りを盛り上げた自衛隊音楽隊のパレード

## 感謝

風鎮祭(山引き)は、八月十七日から十八日にかけて盛況のうちに無事終了いたしました。関係ご当局ならびに五区向上会・町民の皆様方の絶大なご協力に厚く御礼申し上げます。

高森町風鎮祭委員会

## 親善と融和目的に

### 高森町消防団

### ソフトボール大会開く



熱戦を展開する消防団のソフトボール大会

「団員のコミュニケーションングりに一役買おう」と八月十六日高森町消防団親善ソフトボール大会が開かれました。

く、日ごろ運動をやってない年輩者も参加。ユニホームも消防の江戸腹に、ハッピのズボンというでした。

贈するなど早くから計画されていましたが、雨などの理由で延び延びになっていました。この日は高森小・中両校グラウンドに町消防団員と阿蘇広域消防組合南部分署の職員合わせて約二百五十人が参加、各分団各部を一チームとした十九チームが二パートに分かれてトーナメント方式で熱戦を展開しました。

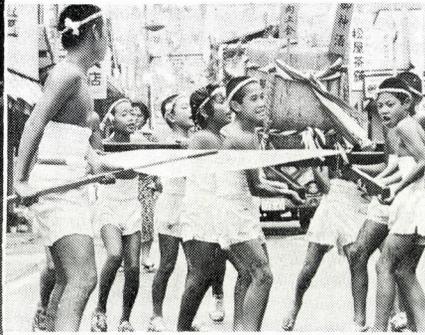
宇藤団長は「第一の目的は団員同志の親善と融和。隣りの分団の顔も知らないようでは、いざというときの連系プレーもうまくいきませんからね。ソフトボールを楽しんで仲間意識が盛り上がりれば成功だと思います」と話していました。

監督は分団長、または部長、ピッチャーは班長以上の役付でなければならぬというのが、この日のルール。選手にはソフトボールをやっているベテランばかりでな

もでき、この日ばかりは道路も人間優先、交通指導員たちも汗だくで交通指導にあたっていました。



年番を引き継ぐ「節刀渡しの儀式」



祭りだワッショイ。子供みこし (上)  
商工会会員による峯の宿パンパ踊り (下)



# 造り物、仮装の大競演

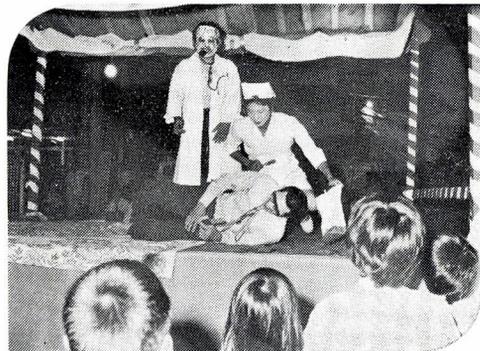
風鎮祭 あのとときは楽しかったなあ



子供たちの人気的となった役場の造り物「戦車」



高校グラウンドの「ふるさと広場」で高森音頭を踊る婦人会有志



観客を沸かせた向上会にわか

# リンドウで脱米作農業

## 野尻農協 高冷地の特性を生かす



リンドウの摘み取りをする瀬井さん

「米の減反をリンドウでカバーしよう」―野尻地区で高冷地の特性を生かしたリンドウ栽培に活路を見出した農家があります。

大字津留山付の、瀬井政人さん（四〇）ら、野尻農協花き部会の人たち。瀬井さんらは、五年前に長野県のリンドウ栽培を視察、米転換の有望作目として七人がリンドウ栽培に取り組みました。阿蘇地方に自生するリンドウでなく、長野県で商品用に、品種改良されたもの。苗は早生系統で、農協をとおして長野県から購入しました。除草、消毒、施肥と手探りの作業で

瀬井さんは、米の生産調整による休耕田の有効利用のため、七坪に七千本の苗を植えておき、昨年は二千本の出荷で、相当の粗収入があったということです。

リンドウ栽培は、長野から苗を購入する場合と、種子をまいて植え付ける場合がありますが、苗購入は高くつくため、瀬井さんは種子まきによる苗づくりも手がけています。

ところで、リンドウは早生系統を使うと七月上旬から九月下旬まで、個体差によって毎日出荷できます。一本百五十円―三十円。一坪当たり一千本の収量。長野県では十坪当たり百五十万円もの粗収入を得ているところもあります。米の十四、五万円と比較すると、段違いの高収益性とあって、農協でも共販体制をとるなどして力を入れていきます。瀬井さんらは「これからも高冷地の特性を生かした花き園芸を行っていききたい」と高収益の農業経営に意欲を燃やしています。

## 9月は家出少年発見保護活動強化月間

長い夏休みが明ける九月は、特に少年の家出が増える時期です。そのため、県警では九月中を「家出少年発見保護活動強化月間」とし、家出少年の発見保護活動を強化します。少年の家出を防ぎ非行から守るため、次のことに注意し

- 明らかに楽しい家庭づくりに努めましょう。
- 明るく楽しい家庭づくりに努めましょう。
- 親子の対話を忘れず、子供の小さな悩みも聞いてやりましょう。
- 子供に対して過保護や放任は禁物です。家庭における正しいし

## ゲートボールの根子岳会に

# 兄弟だけのチーム誕生

話題になっています。



練習に余念のない高倉さん兄弟

「選手はみんな兄弟」というユニークなゲートボールチームが、上色見の根子岳老人クラブ（勝木一友会長）に誕生、関係者の間で

チームのメンバーは、いずれも東中原にお住まいの、高倉誓さん（七〇）、来さん（六六）、積さん（六六）、一人さん（六三）、ツヨさん（六〇）の五人。三男でリーダーの来さんは、審判員の資格を持つベテランですが、ほかの四人は、六か月から一年のキャリアといった新人。兄に引っぱり出されてゲームを楽しんでいたといううち、仲間の勧めで、本町では珍らしいチーム編成となりました。

チームを結成して、町内の大会に六〜七回出場しましたが、まずまずの勝率。仲間も練習次第では「優勝をもう」と大きな期待を寄せています。

## 尾下の休憩所が完成

尾下の壮年クラブと老人クラブは、このほど両クラブが協力して尾下小学校内のゲートボールコートに立派な休憩所を建てました。柱、屋根、壁などの材料と休憩用の長椅子は地元有志による寄贈。甲斐駐在員さんたちは、地域あがりの奉仕活動に、とても感謝しておられました。